

5年生では、プログラミングの学習を始めています。「まなびポケット」内にある「みんなでプログラミング」というアプリを使っています。このアプリはキャラクターを目的地まで移動させるための具体的な行動を考えながら、プログラミングの基本的な操作を楽しみながら学ぶことができます。はじめは「前に進む」というシンプルな課題から「方向転換」「折り返し」を経て、「もし〇〇が××なら□□を実行し、そうでなければ△△を実行する」という難易度の高いものへと進んでいきます。

基本的な操作ができるようになったら、並行して「スクラッチ」というアプリで、キャラクターの種類や動き、背景や音楽など自分自身でつくっていくプログラムにもチャレンジしています。



ク롬ブックのタッチパネルを各自が操作し、プログラムを組み立てていきます。

一人一人が工夫したり、操作のしかたを自分で見付けたりすることが、このプログラミング学習のよいところです。自分で「道を切り拓いた」感覚が、さらに意欲を引き出していきます。

同時に、わからないところや知りたいところを友達同士で教えあうこともできるよさもあります。



やり方を教え合うだけでなく、工夫するポイントの情報交換もしながら、取り組んでいます。

